

東京, 2014年8月12日

アクシス、フルHD解像度で広角レンズを搭載し、汎用性の高い機能を備えた固定ドームカメラ「AXIS P3365-V/-VE」を発表

高い画質と汎用性で人気の固定ドームカメラ「AXIS P33シリーズ」に、新たにHDTV 1080p解像度モデル2機種が登場

ネットワークカメラのリーディングカンパニー、アクシスコミュニケーションズ株式会社(本社:東京都新宿区、以下アクシス)は、HDTV 1080p解像度に対応し最大100°の広角レンズを搭載した、高画質固定カメラ「AXIS P3365-V」および「AXIS P3365-VE」を発表します。

屋内用「AXIS P3365-V」と屋外対応「AXIS P3365-VE」は、既存の「AXIS P33シリーズ」に新たに追加されるモデルで、HDTV 1080p解像度および最大100°までの広角レンズにより、広範な撮影範囲をカバーすることができます。既存モデルで定評ある性能・デザインはもちろん、リモートフォーカスとズーム、Pアイリスコントロール、ピクセルカウンターなどの、多くの利用者のニーズに応える各種の機能も搭載しています。

屋外対応の「AXIS P3365-VE」は、カメラ外部の筐体にIP66準拠の防水・防塵性能を備えており、強い風雨や、埃、降雪、着氷などの厳しい気候からカメラ内部を保護します。両モデル共に、NEMA 4XおよびIK10耐衝撃性能を備え、カメラに対する破壊行為への耐久性に優れています。

「AXIS P3365-V」および「AXIS P3365-VE」は、光条件に合わせて赤外線フィルターの作動と停止を自動で制御するデイナイト機能を搭載し、また、精密なアイリス制御により高画質をもたらすPアイリスレンズ、最大64GBの容量に対応したSD/SDHC/SDXCメモリーカードへの録画・録音、音声および外部入出力端子など、既存のAXIS P33シリーズで高い評価を受けている機能を持ち合わせています。

さらに、アクシスの映像分析モジュール用プラットフォーム「AXIS Camera Application Platform」にも対応しており、人数計測やヒートマップ、侵入検知などのサードパーティー製アプリケーションをカメラにインストールして、映像を用いたインテリジェントシステムを構築することができます。

AXIS P3365-VおよびAXIS P3365-VEの主な特長

- ・ 最大解像度 1920x1080 (HDTV 1080p)の高精細な映像

- ・ 水平画角100°の広角レンズを搭載し、広範囲な撮影が可能
- ・ デイナイト機能による、赤外線カットフィルターの自動制御
- ・ Pアイリスレンズ搭載による画質の最適化
- ・ H.264およびMotion JPEGによる映像圧縮
- ・ 音声入出力
- ・ 外部入出力
- ・ 屋内外モデル共に、IK10等級の耐衝撃構造
- ・ 屋外モデル(-VE)はIP66およびNEMA4X準拠の防水防塵性能
- ・ Power over Ethernet(IEEE 802.3af)に対応し、ネットワークケーブル1本で給電・映像伝送
- ・ AXIS Camera Application Platform対応のサードパーティー製アプリケーションを利用可能

■アクシスコミュニケーションズ株式会社について

Axisはプロフェッショナルなネットワークビデオソリューションを提供するIT企業です。グローバルなネットワークビデオ市場を牽引するリーダーとして、アナログからデジタルビデオ監視への移行を推進しています。Axisの製品とソリューションは主にセキュリティ監視とリモートモニタリングに焦点を絞り、革新的でオープンなテクノロジープラットフォームを基盤としています。

Axisは、スウェーデンに本社を置き、世界の40ヶ国以上の拠点で1600名以上のスタッフが従事し、179ヶ国以上の販売パートナーと協力関係を築いています。Axisは、1984年に設立され、NASDAQ OMX Stockholm (ティッカーシンボルAXIS) に株式上場しています。より詳しい情報は、<http://www.axis.com/>をご覧ください。